

	46	ジオスペース探査(ERG)衛星の科学成果創出に向けた観測計画立案とデータ処理・解析の研究
	47	はやぶさ2の小惑星近傍ダイナミクス解析と運用計画検討
	48	小惑星到着後のはやぶさ2着陸点選定に必要なデータ解析・統合とミッション機器の運用計画検討
	49	大気球システムの開発と理学観測・工学実証への応用
	50	観測ロケットの高度化研究
	51	「あかり」アーカイブデータの整備とそれを利用した赤外線天文学の研究
	52	プロジェクトや分野横断的な宇宙科学研究を促進するための情報システムの開発とそれを活用した研究
	53	月惑星探査の戦略検討および科学研究創出のための統合的な探査データ解析研究
	54	イトカワ試料研究から隕石研究を経由した太陽系小天体の科学
	55	はやぶさ2帰還試料受入に向けた研究
	56	太陽系天体を構成する物質の成因を探るための衛星搭載科学機器の基礎研究
	57	火星衛星探査(MMX)計画に向けた搭載観測機器の開発研究
	58	火星衛星近傍におけるアストロダイナミクスの研究
	59	天体表面での試料サンプリングおよび着陸装置に関する研究開発
	60	LiteBIRDによる宇宙マイクロ波背景放射偏光観測のための開発研究
	61	ソーラー電力セイル探査機のセイルダイナミクスに基づいた姿勢制御機器開発に関する研究
	62	月近傍領域での軌道決定・軌道計画の複合研究
	63	再使用ロケットのシステム研究
	64	次世代赤外線天文衛星 SPICA に向けた開発研究
	65	静電浮遊炉等の無容器処理技術を利用した革新的機能性材料開発手法の確立
	66	有人宇宙探査への展開に向けたパーシャル重力環境下における材料燃焼性評価・制御手法の構築に関する研究
	67	宇宙太陽光発電システム(SSPS)の研究及びSSPS中核技術の研究開発成果の早期社会実装
	68	太陽系科学に関する研究(海外機関との連携)
3. 応募資格	博士号取得者(採用日までに取得可能な者を含む)、又はこれと同等の研究能力を有する者 ※過去に採用された研究テーマと同種のテーマに応募はできません。	
4. 採用人数	14名程度	
5. 採用日	平成29年4月1日(原則) ※やむを得ない事情がある場合も、平成29年10月1日までに着任できない場合は採用が取り消されます。	
6. 採用身分	宇宙航空プロジェクト研究員(任期制職員)	
7. 応募方法	ホームページからダウンロード可能な申請書等の指定様式(A4サイズ)に必要な事項を記入し、写真を貼付した上で、下記書類一式を提出してください。 (1) 宇宙航空プロジェクト研究員(任期付)申請書(指定様式1) (2) 研究計画書(指定様式2) (3) 発表論文等研究業績(指定様式3) (4) 代表的な論文の要旨(2,000字程度)(指定様式4) (5) 学位取得証明書又は学位取得見込証明書(見込証明書は指導教授作成のものでも可) (6) 研究指導者もしくはこれに代わる者の推薦状(指定様式5)※厳封のまま提出 (7) 上記(1)~(5)までの写し1式(A4サイズ、片面コピー※様式1は写真を貼付した版の写しであること)	
	なお、書類選考を通過された方には、専門面接時に以下の書類をご提出頂きます。 (8) 健康診断書(最近6か月以内、身長、体重、視力、聴力、内科所見、X線所見、検尿を含むもの)	
8. 提出期限	平成28年10月28日(金)必着	
9. 提出方法	封筒の表面に『宇宙航空プロジェクト研究員応募書類』と朱書きした上で、必ず簡易書留または特定記録郵便で下記の宛先に郵送ください。	
	〒102-1852 東京都千代田区九段南4-5-9 麴町郵便局留 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 プロジェクト研究員採用事務局	
	※国際宅配便を使用する場合、上記の住所では受領できません。送付前に事務局へご相談ください。	
10. 選考日程	① 書類選考	【合否発表】平成28年12月初旬を予定(メールにて通知)
	② 面接	【選考日程】12月中旬の1日を予定(詳細は書類選考合格者に対し個別に通知します。) 【合否発表】12月下旬頃

	<p>※ 面接日時は指定不可です。</p> <p>※ <u>上記スケジュールは現時点での予定であり、今後変更になる場合があります。変更時は対象者にお知らせします。</u></p> <p>※ 若干名を補欠者合格者として登録し、欠員が生じた場合に上位者から順次採用を行うことがあります。</p>	
11. 待遇	年収目安	約 450 万円（※人事院勧告・給与制度の見直し等により、変更する場合があります。）
	諸手当	通勤手当・住居手当・業績手当・期末手当（任期制給与規程に基づき支給）など
	研究費	<u>研究員個人に対する個別の研究費支給はありません。</u>
	宿舍	<u>公務員宿舍、及び機構保有宿舍の貸与はありません。</u>
	休暇	完全週休 2 日制、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、有給休暇（20 日）、慶弔休暇、夏期休暇（7 日）、産前産後休暇、育児休業（入社 2 年目に取得可能）、介護休業など
	福利厚生	科学技術健康保険組合、労災保険、雇用保険、JAXA 共済会等
12. 雇用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機構の宇宙航空プロジェクト研究員として、年度毎の雇用契約を締結します。 ・ 雇用期間については、各年度末に業績評価を行った上で、当初採用日から通算して最長 3 年まで延長されます。 ・ 任期終了後に、機構職員（任期なし）に採用される制度ではありません。 ・ 既に機構で任期制職員（常勤招聘職員・非常勤招聘職員・宇宙航空プロジェクト研究員等）として採用されている場合、雇用期間は当該身分の当初採用日から通算して最長 5 年となります。 	
13. 備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一旦提出された応募書類については、返却いたしかねます。 ・ 選考に際し発生する交通費・宿泊費については、全て自己負担となります。 ・ 選考は原則として、日本語で行います。但し、場合によっては英語での面接も考慮します。 ・ 外国籍の方は、選考に合格した場合でも、入社日までに在留資格証明書を提出することが入社条件となります。 ・ 採用後は大学院に在学することはできません。 ・ 着任や帰郷の旅費及び引越費用は支給しません。 ・ 採用通知後に辞退される場合は、辞退職を提出していただきます。 ・ 各研究テーマの詳細については、別紙記載の問合せ先に直接ご連絡ください。 	
14. 問合せ先	<p>国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 採用事務局</p> <p>TEL: 03-3201-1852（平日 10:00～17:30 まで）</p> <p>EMAIL: t-jaxa@mynavi.jp</p> <p>（迷惑メール防止のため、@を全角にしています。メール送信の際は半角に直してお送り下さい。）</p>	

<個人情報の利用目的について>

機構の宇宙航空プロジェクト研究員（任期制）採用に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。